



2010-11



RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」会長/RayKliginsmith(米国)
2620地区のテーマ「ロータリアン、奉仕をクラブへ地域へ」ガバナー/中山正邦
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「見つける明日、見つめる原点」会長/坂井光蔵

週報

第370回例会 11月9日(火)AM7:30~8:30 オークラホテル4F 平安の間
■司会:金山土洲 ■点鐘:坂井光蔵 ■ロータリーソング:希望のエナジー
■ゲスト:GSEメンバー・ウィンディさん(USA)、交換学生・セシルさん

会長挨拶

11/8からGSEのメンバーを当クラブが担当し、知久武さんにホームステイをお願いしました。快く受けて頂き有り難うございます。本日は、例会にお越し頂いておりますので後程ご紹介があると思います。

先日の日曜日に行われた日本シリーズについて話をします。野球は知りませんし興味が無かったのですが、現役時代の落合選手が好きで監督としての落合さんを見ようとテレビ観戦しました。11回中日の攻撃。2アウト、ランナーが1塁2塁、2ストライク1ボールの状況でバッテリーはどんな球を選択するのか?ピッチャーは、日本ハムの伊藤選手。バッターは、どんな球を予想するのか?私はカウントから次はボールになっても良いような球を投げてるだろうからフォークだと予測しました。案の定、フォークで空振り三振、3アウト。思わず「俺でも予想できだぜ!」と。最終的には、12回に日本ハムが1点入れ日本ハムが優勝しました。あの回の三振が、全てだったと思います。勝負の世界での駆け引きが、とても面白い試合でした。

幹事報告

- 11/13(土)~14(日)に行われます地区大会につきまして再度、案内をします。
11/13(土) 出席義務者; 地区役員、会長
11/14(日) 出席義務者; メンバー全員
☆大会受付はクラブで一括登録します。
2F・エスカレーター付近でクラブの受付をします。こちらにご参集下さい。
- 訃報連絡。原田道子様のご尊父様のご逝去され、本日9:00~告別式です。
- 例会終了後に事務局で役員会があります。役員の方々はご出席をお願いします。

委員会報告

■職業奉仕PJ・堀内善弘さん

GSEについて報告

①GSEメンバーの一人

ウィンディさんの紹介と挨拶。
バナー交換。

②ホスト家庭・知久武さんの紹介



GSEのウィンディさんとバナー交換

■社会奉仕PJ・富田清志さん

ガバナー事務所より奄美地方豪雨災害義捐金のお願いがありました。会場内を募金箱回しますので、ご協力お願い致します。

■金山土洲;書道ガールズのご支援、ご協力有り難うございました。

インターネット上で情報が逐次提供されているようです。映画は今上映されております。私も見てまいりました。内容はともかくとして、面白い映画ですので、是非みなさんも見に行ってください。

出席報告	85名中61名72.09% 前々回修正出席率
-------------	---------------------------

11月ハッピーバースディ



8月16日生れ
筑紫和哉



11月10日生れ
岩本英樹



10月23日生れ
近藤雅彦



2010-11



RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」会長/RayKlignsmith(米国)
2620地区のテーマ「ロータリアン、奉仕をクラブへ地域へ」ガバナー/中山正邦
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「見つける明日、見つめる原点」会長/坂井光蔵

議事卓話

出席部会メンバーによる卓話

第370回例会
2010/11/9

渡辺恭成さん「ハウスクリーニング業界の現状と進化する最新技術」
犬丸英雄さん「世界的視野から見たホテル業」

ハウスクリーニング業界の現状と進化する最新技術 (株)エンジェルサービス 代表取締役社長 渡辺恭成

1. ハウスクリーニング業界の現状

リーマンショック以来、アパートの退去が多く入居が一向に決まらない状況で、ひどい所では、半分以上空き部屋があります。そうすると、大家さんは部屋が決まるまで手をつけないという悪循環になっております。そこに東京では、東京ルールというものが出来、入居者が退去する際今までは敷金の中でリフォームしていたものが、普通に生活してできた汚れやキズは大家さんが払うこととなり、敷金はお返しするという事になりました。大家さんの負担が増え、アパート経営どころではなくなってきています。このルールが地方に広まる可能性もあるわけです。

2. 進化する最新技術

そこで紹介するのが、クロスメイクです。クロスメイクとは、クロスを剥がさず染色剤で染めるという技術です。特徴として、張替よりも安い。廃材が出ない。抗菌効果がある。消臭効果がある。防カビ効果がある。多少の破れなら補修できますが、ひどい破れや、めくれがある場合は張替しなくてはなりません。お安くリフォームしたいときは、ご連絡ください。



世界的視野から見た日本のホテル業 オークラクトシティホテル浜松 管理部長 犬丸 英雄

日本のホテルと世界のホテルは何か違うのでしょうか？それは、経営の方法と商売の基盤の違いが大きいと考えています。経営の方法とは、資本(所有)と経営の分離、そして経営と運営の分離を指しています。まず、ホテル経営の近代化で忘れてならないのは、第二次世界大戦後にホテルをチェーン化したコンラッド・N・ヒルトンです。彼はホテル経営にマネージメントコントラクトと言われる運営受託方式を導入したことで、ホテルのチェーン化を加速させ、拡大させたものです。資本と経営の分離により、責任分担を明確し、早い速度で経営が推進されるのがメリットです。現在では、先にあげた運営受託方式のほか、賃貸・リース方式、フランチャイズ方式、などがあります。ここまでは、資本と経営の分離をお話しましたが、その次に、経営と運営の分離をお話しましょう。経営と運営が一つの場合、国内での競争に生き残るためには、非常に厳しいものがあると思われれます。現代のホテル運営では、旬な情報を広範囲に収集しなければならず、この意味では不利になります。そこで、所有、経営、運営を分離させ、それぞれの分野のプロが担当することにより効率的な経営がなされる可能性が高まり、チェーン化による規模のメリットを享受することが可能となるものです。そして、経営と運営が分離されていったのです。この様な方式は既にヒルトンホテルやマリオットホテルなどの米国ホテルチェーンでは既に戦後間もないころから、進められていました。この様に欧米、特に米国ではホテルを一産業としてとらえ、経営に関して学術的に研究され、いち早く大学の学科として、経営者を育てておりました。日本では、昨今観光立国とか言い始めて、重い腰をあげ学問としてとらえようとしておりますが、先進諸国と比べると、日本のホテルは発展途上国並みですこの様な体系的な違いを、私はオランダのホテルで身をもって体験しました。赴任当初の社長は日本人でしたが、一年後にオランダ人の社長に交代し、そこで、資本と経営が完全に分離し、合理的な運営を進めていきました。彼は、インターコンチネンタルホテルの北米副社長まで務めあげた人でした。現在、彼はホテルオークラが経営統合したJALホテルズの社長に就任しております。次に世界と日本のホテルの違いに、事業形態があると思いますのでこちらをご説明いたします。日本のホテルの多くが、宿泊部門(30%)、宴会部門(30%)、レストラン部門(30%)その他(10%)と云う売上構成を持たせているところが多いかと思えます。特にリーマンショック後は宿泊料金の低下傾向が著しく、宿泊部門売上比率が下がってきているホテルも多いようです。多くの日本のホテルが料飲部門で60~70%の売上比率をもっているのです。これは海外では反対で、70%近くを宿泊部門の収入としております。何故でしょうか？面積あたりの売上であれば、宴会部門が一番効率が良くとされていますが、実は宴会部門には多数の人員(サービス・調理)が係らないと実現しないのです。数多く宴席をいただければ、利益も大きく上がりますが、少ない場合は固定費が多くなり、かえって利益を疎外する可能性も出てきます。宿泊部門は、固定費が非常に低くて済むことと、料金を柔軟に設定でき、最大効率の価格を設定し、売上を上げられるのです。これに特化したのが、ビジネスホテルです。日本では基本的にはホテル業は、宿屋の延長で、経験で何とか乗り越えてきたというところもありました。しかし、世界と戦うには専門的にホテル経営を学問として学び、体系的に物事を考え、対処できるか、また世界の時流を理解しているかが問題となってきます。私たち浜松でも、グローバルマーケットにさらされております。ホテルでは海外からのお客様も少なくなく、世界の動きを知らずしては、浜松では生き残れません。我々も変化を求められていると感じております。



パワー浜松ロータリークラブ

〒430-7733 Tel/Fax 053-452-0800
静岡県浜松市中区板屋町111-2 オークラクトシティホテル浜松4307号室
Email info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp/

